



会 報

49 号

デザイン 池田満寿夫

ながの

発行人 峯村清志

編集長 峯村清志

3 月末現在賛助会員数 長野地区 537 人 県全体 2926 人

5 月 17 日 (木) 県庁別館 2 F

平成 30 年度長野地区賛助会定期総

城山公園ソメイヨシノ

H30 年度 長野地区賛助会 定期総会次第

- 定期総会 1:30 開会 各グループ 3 人参加をお願いします
会長挨拶 来賓紹介 来賓祝辞 議長選出
- 議 事 ① H29 年度事業&収支決算の承認
② H30 年度事業計画&収支予算案
③ H30 年度役員の承認
④ その他 続いて記念講演に入る

記念講演 演題 「高齢者の健康維持について」
講師 長野保健福祉事務所長 小林良清先生

長野地区賛助会の踏ん張り処

H30 年度 賛助会長 峯村清志

① 「長野地区賛助会員の集い」を核に充実発展を図ることは勿論ですが、更に一歩前へ進めて、各グループ独自のユニークな楽しい活動の展開に期待します。

② 「夏休み子ども体験教室」は子ども達に大いに期待されている。前年度の成果を生かして子どもたちの思い出に残るよう今年度も更なる充実発展を期したい。

③ 賛助会入会者の倍増を目指す I・T・S の会では賛助会と同時に加入を規約で定めています、B 会員若干名の他は殆どが A 会員で占めているのが現状です。

④ シニア大学との連携交流を図りながら賛助会入会を勧め、学習会にはシニア生も随時参加いただき、こちらからシニア大に赴いて賛助会入会等の懇談や交流もしたいと考えています。

⑤ 足場を更に広げて、地域公民館との連携を図りながら、賛助会員獲得の PR 等、積極的に進めて参りたいと考えています。以上の 5 点を念頭に置きながら、新年度は少しでも前に進めて、魅力ある賛助会に発展させたいと考えております。会員の皆様の一層のご協力と、会員の皆様のご健康ご多幸をご祈念申し上げます。

講演 「善光寺地震の被害状況とその対応」 (要旨)

※宮下健司先生!! 素晴らしい資料を沢山用意されて、若さ溢れるご講演に深く感謝申し上げます。

シニア大学講師 宮下健司先生 H30・2・8 講話

- ① 前書き 1847年5月8日(弘化4年3月24日)、晴天の善光寺の御開帳に訪れた諸国からの大勢の参詣者で終日ごった返し、周辺の宿屋は7000人～8000人の泊まり客で満員。夜の10時頃、突然すさまじい大地震が発生。規模はM7.4程度。余震は大小80回 その後1年以上も続く。
- ② 震災 善光寺は、本堂の内陣などが大破し、山門、経堂が小破したが、本堂をはじめ山門経堂、鐘楼などは災害から免れた。大勧進では、護摩堂など7か所が大破した。善光寺領では、3069戸あった民家のうち2385戸が倒壊した。松代藩士の家は、全壊38戸、半壊286戸、大破654戸、城下町の民家は、全壊176戸、半壊105戸、大破114戸の被害を受けた。(虫倉日記)
- ③ 火災 第1震後まもなく大門町、横町、東之門町で火災が発生し、西之門町からも出火した。大本願境内の諸堂は残らず焼失、仁王門、寛慶寺、武井神社、46の宿坊、大門町旅籠家街はことごとく焼失した。善光寺町の花町権堂村(長野市権堂)は、戸数304戸、人口1163人のうち274戸が焼失、死者89人、けが人111人を出した。(徳武文書) 善光寺町は3日2晩燃え続け、10日に鎮火した。横沢町を残して東西900m、南北1100m区域の2194戸はすっかり焼けてしまい、町内(善光寺領分)の死者、住民1457人、旅人1029人の殆どは焼死だった。
- ④ 地すべり 善光寺領の松代藩領では、地震に伴う地すべりが4万2000か所も発生した。現在の中条地区、戸隠地区、小川村、鬼無里地区にまたがる虫倉山に発生した地すべりは、大きな被害を出した。念仏寺村(中条村)では130戸のうち、埋没3戸、全壊85戸、半壊30戸、死者30人を出した。七二会村倉並では、山上から幅300-400m、長さ1200-1300mにわたって地すべりが発生、41戸のうち埋没22戸、全壊11戸、半壊6戸、死者60人を出した。東の坪根村(七二会)も山崩れに襲われ、61戸のうち埋没2戸、全壊30戸、半壊16戸、死者10人を出した。
- ⑤ 水害 地震発生から20日後の1847年5月28日(弘化4年4月13日)の午後4時頃、大音響とともに岩倉のせき止めが決壊して、ダム湖の水は、一気に善光寺平に押し寄せた。善光寺平の入り口ともいえる水内郡小市村(長野市安茂里)では濁流の深さが約20mに達し、それが善光寺平に広がって次々に家を押流した。松代藩では流失家屋1841戸、半壊家屋2802戸の被害を出した。それでも溺死者が22人と少なかったのは、決壊を予測して住民の多くが避難し、さらに決壊のとき鐘やのろしで合図したからと思われる。南は埴科郡屋代村(千曲市)から北は水内郡飯山町(飯山市)まで北信濃一帯は大洪水となり、陣屋中野、飯山藩領では、洪水のためそれぞれ1500人前後の死者が出たといわれている。この善光寺地震では、地震動による一次災害のほかに、善光寺町、水内郡新町村、埴科郡稲荷山村、水内郡飯山町の火災、水内、更級の2郡にわたる山崩れ、善光寺平の洪水などの2次、3次の災害が発生しました。そのため、死者は善光寺町2486人、松代藩2717人、飯山藩1515人、松本藩67人、須坂藩17人、陣屋中野602人、上田藩1177人、高田藩5人で計8586人。また、住宅全壊2万883戸、住宅半壊1万1364戸、非住宅全壊1万3223戸、非住家半壊4460戸、さらに山崩れ4万2528か所の被害があったと推定されます。(虫倉日記)
- ⑥ 山崩れ・水害で運ばれた巨岩の数々 四ツ谷中沢袈裟雄宅には19トンの石が転がり込み、小市の塚田佐宅や、岡村睦子宅にも、巨岩が運ばれた。四ツ谷の畑には今も残る地震洪水で運ばれた石がたくさんある。村松貞道宅には流れ着いた巨岩が今もある。
- ⑦ 地震後の供養塔・地震除けの信仰 善光寺地震横死塚・妻女山被災横死供養塔・浅川真光寺の高木大明神・長沼のお代官川上様社・稲荷山の横死碑・飯山忠恩寺地震精霊等、生坂村中山神社地震除け石・涌池に建てられた供養塔・お鎮め観音、など多数にのぼる。(文責 峯村清志)

(第2号議案)

平成30年度 長野地区賛助会年間事業計画(案)

月	日	曜	事業名	時間	場所	内容
4	6	金	編集会議	14:00	別館サロン	29年度会計監査他 総会提出議案・夏休み子供教室について
	16	月	会報49号発行			
	19	木	四役会① 幹事会①	11:00 13:30	別館サロン 別館2階	
5	11	金	シニア大学入学式	10:00	若里市民文化ホール	賛助会会長出席
	17	木	30年度長野地区賛助会定期総会	13:30	別館2階	定期総会及び講演会
6	7	木	幹事会②	13:30	別館2階	夏休み子供教室・親睦スポーツ交流会について
	21	木	親睦スポーツ交流会	10:00	サンアップル体育館	
7	5	木	編集会議	14:00	別館サロン	信州ねんりんピック・夏休み子供教室について
	17	火	会報50号発行			
	19	木	幹事会③	13:30	別館2階	
8	未定		夏休み子供教室			信州ねんりんピック・賛助会員の集いについて
	23	木	四役会② 幹事会④	11:00 13:30	別館サロン 別館2階	
9	20	木	四役会③ 幹事会⑤	11:00 13:30	別館サロン 別館2階	賛助会員の集い・シニア大賛助会 入会説明会について ・高齢者作品展 (9月28日～30日)
	29	土	信州ねんりんピック式典等		佐久市コスモホール	
	30	日				
10	1	月				マレットゴルフ 各グループによる創作実技発表 ・ステージ発表
	5	金	編集会議	14:00	別館サロン	
	11	木	スポーツ交流会	13:30	コスモス長野	
	15	月	会報51号発行			
	19	金	賛助会員の集い	8:45	社会福祉総合センター	賛助会員の集いの反省・賛助会入 会説明会について グループ長参加
	20	土	信州ねんりんピックススポーツ交流大会		東御市中央公園	
	25	木	幹事会⑥	13:30	別館2階	
	30	火	シニア大生への賛助会入会説明	9:30	社会福祉総合センター	
12	13	木	四役会④ 幹事会⑦	13:30 14:30		31年度事業計画他 (終了後年末懇談会)
	31	水	〃	9:30		
1	7	月	編集会議	14:00	別館サロン	
	15	火	会報52号発行			
2	14	木	幹事会⑧・親睦文化交流会	13:30	別館2階	31年度事業計画(案)他
	20	水	シニア大学卒業式	10:00	若里市民文化ホール	賛助会会長出席
3	20	水	四役会⑤	13:30	別館サロン	31年度定期総会他

※ その他、本会目的達成に必要と認める事業及び幹事会等会議を随時開催する。

◎ 「りらく」並びに「会報」は、発行後直近の幹事会で配布しますので、受領してください。